レブンとローソン、サークルKサンクスで発行できます。ファミリーマートでも今年度中に利用が開始できるように努力してまいります。

また、来年度中には、所得証明書と課税・非課税証明書についても発行を開始できるよう、検討及び事務調整をしているところです。

●空港関係について

**Q 第2回定例会で質問した、騒音直下の住民からの要望である三事業に対する進捗状況はどうか。**

※三事業

① 第一種区域内のエアコン電気料補助について

② 固定資産税の補助について

③ 第一種区域及び隣接区域以外の騒音下地域のエアコン設置について

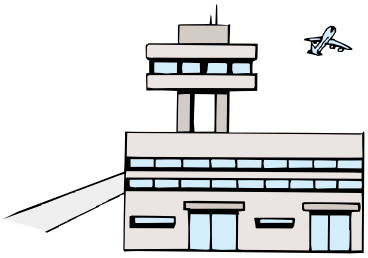
**A 市長** 現在、同様の状況下である横芝光町と協議を行っています。実施する事業や実施の方法は、その協議の中で、財政面などのシミュレーションを行いながら、進めていく予定です。

**Q 成田空港活用協議会が発足した目的は何か。**

**A 総務部長** 成田空港からの人・物・財の流れを県内に取り込み、成田空港を成長させ、千葉県の経済の活性化に寄与することです。

**Q 本協議会を活用して市の発展にどうつなげていくのか。**

**A 市長** 県全体の施策であり、お客様にとっての魅力づくりをまず行わなければ、有効な成果を得ることは出来ないと思います。実際の行動を起こしていきたいと考えています。



## 山政研　関連質問

小野﨑　正喜 議員

●圏央道の開通に伴う今後の計画（企業誘致等）について

**Q 圏央道の東金JCT、木更津IC間開通後、成田空港関連の物流等に変化はあったのか。**

**A 総務部長** 成田空港の物流については、今年4月以降の月別平均で2％程度の減少傾向にあり、物流そのものは経済情勢に左右されると考えています。ただ、松尾横芝ICの大型車、特大車両の交通量はかなり増えているということで、物流の流れは多少変わってきており、物流センター等の整備等に関する条件としては、前よりは大分よくなっていると思っています。

**Q 昨年度行なわれた企業立地基礎調査事業の内容と、その結果はどうか。**

**A 総務部長** 先進自治体の事例調査及びヒアリング、具体的に企業を誘致するに当たっての候補対象地の検討、県内外6千社に向けたアンケートの実施及びヒアリングです。

アンケート調査の結果ですが、回収数644件、有効回収率10・7％です。

企業へのヒアリング調査では、県内外の19社から聞き取り調査を行っています。

その調査をもとに、本市における企業誘致活動上の課題を整理し、今後、取り組むべき事項を明らかにしていきたいと思っています。

**Q 企業立地基礎調査の結果を踏まえ、今後どのような方策、計画を立てていくのか。**

**A 市長** 市内の優良な企業が新たに事業展開をするときに、ニーズをしっかりと把握して、市内に施設を造っていただくことが大事ではないかと理解をしたところです。

今年度、企業訪問から市内の企業のニーズの把握をするということを進めていく計画を、今、作っているところです。まずは地元、足元からできる施策、打てる施策を探ることから始めたいと思っています。

松尾横芝 IC 入口の様子

## 山政研　関連質問

髙知尾　正義 議員

●専門職員について

**Q 職員の病気休暇について、取得するための条件はどういうものか。**

**A 総務部長** 昨年度までは、仮に80日休んで、1カ月出勤すると、